

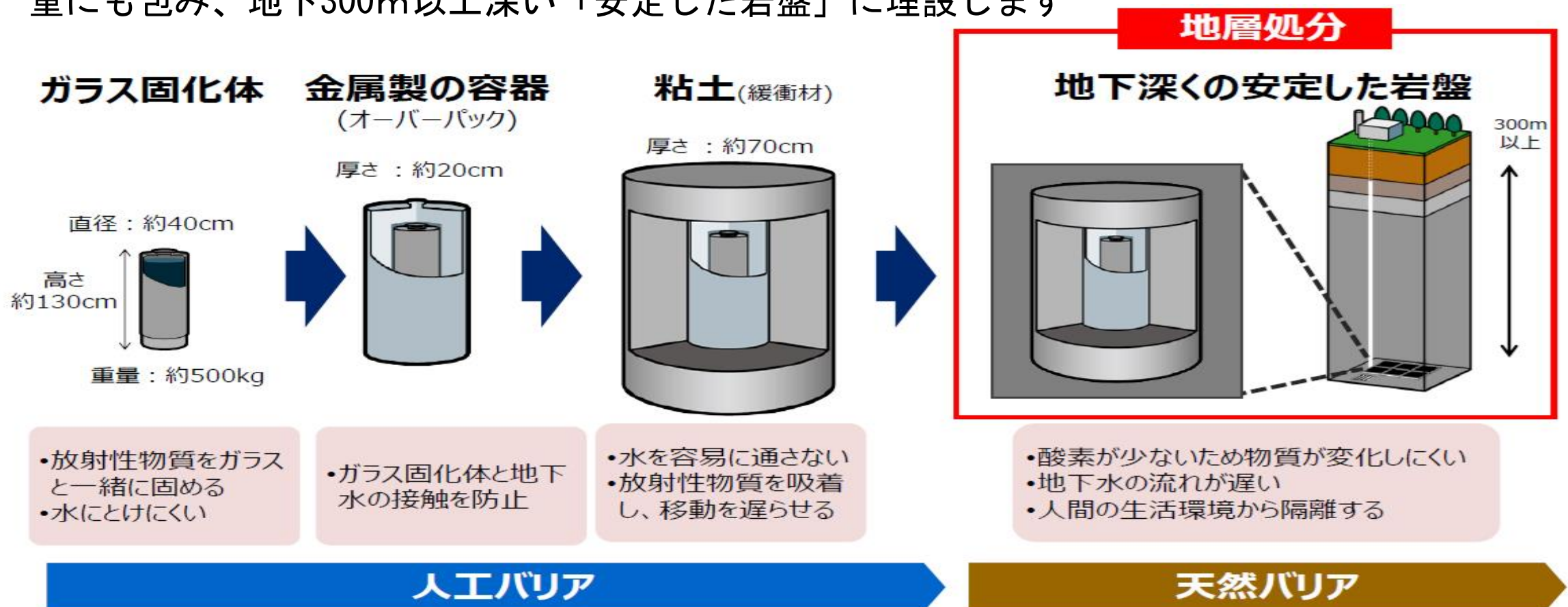
- 6月29日より「村民の皆さまへの説明会」（主催：小笠原村・原子力発電環境整備機構（NUMO）、オブザーバー：経済産業省）を開催しました。エネルギー政策全般をはじめ、高レベル放射性廃棄物の地層処分や文献調査の概要等について、①基本的な内容を中心とした説明会、②専門的な内容を中心とした説明会（講師：京都大学黒崎教授）、③個別の説明・意見交換会をそれぞれ開催しており、ここではその一部をお知らせいたします
- なお、説明会開催結果の詳細（上記③を除く）については、NUMOホームページよりご覧ください https://www.numo.or.jp/chisoushobun/survey_status/minamitorishima/effort.html



『基本的な内容を中心とした説明会』のご説明内容（抜粋）

地層処分の仕組み

- 原子力発電で使い終わった燃料は再処理（リサイクル）すると約95%は燃料として再利用できますが、残りの約5%は廃液となります。これをガラスと溶かし合わせ固めたものが「ガラス固化体」（高レベル放射性廃棄物）です。「ガラス」→「金属製の容器」→「粘土」などで何重にも包み、地下300m以上深い「安定した岩盤」に埋設します



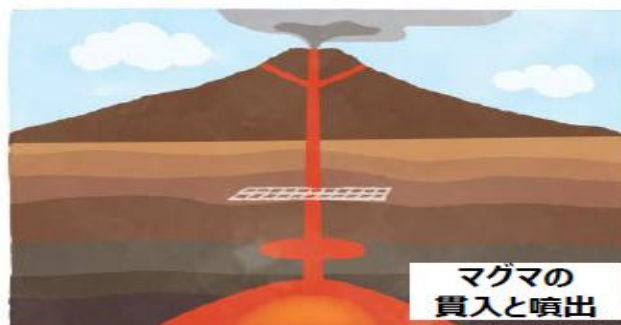
文献調査とは？

- 文献調査は国がとりまとめた「文献調査段階の評価の考え方」に基づいて、集めた文献・データを読み解き、評価を行います
- 避ける場所の6つの「項目」に、それ以外の2つの「観点」からの検討を加えて評価します

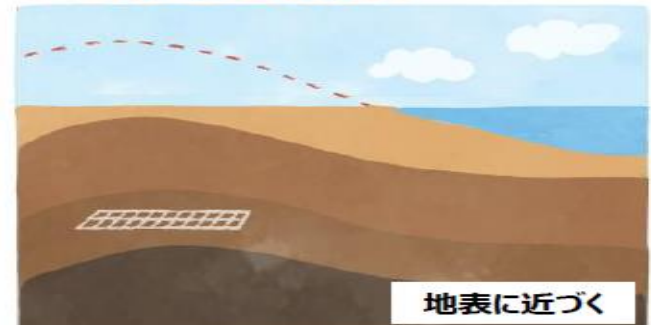
1. 地震・活断層



2. 噴火



3. 隆起・侵食



4. 第四紀の未固結堆積物

5. 鉱物資源
6. 地熱資源

7. 技術的観点

閉じ込め機能
建設可能性等

8. 経済社会的観点

土地利用制限



裏面も
ご覧ください

説明会でいただいた主なご質問と回答

- 説明会では、ご来場の皆さまから多くのご意見やご質問をいただきました。当日の質疑応答の概要は、NUMOホームページに掲載しておりますが（URLは表面参照）、ここではその一部をお知らせいたします

<ご質問>

- 文献調査が開始されたものの、今後のプロセスや次の段階への判断時期が見えにくい。報告書の公表時期等について教えてほしい。

<回答>

- 文献調査では、活断層や火山など、明らかに不適切な要素がないかを確認し、文献だけでは評価しきれない点は、次の概要調査で確認する項目として整理します。なお、文献調査の進捗などは（先行地域では）「対話の場」等を通じて地域の皆さまにもご説明しています。報告書作成後は、法令の定めに基づき、知事・村長への送付、報告書の公告・縦覧、説明会を開催します。また概要調査へと進む際には、国は知事及び村長に意見を聴きこれを尊重することとしており、その意に反して先に進むことはありません。（NUMO）



<ご質問>

- なぜ、南鳥島が文献調査の候補地点となったの？

<回答>

- 南鳥島は、「科学的特性マップ」（2017年公表）で好ましい特性が確認できる可能性が相対的に高い地域とされています。また地上施設を設置し得る未利用地があり、全島が国有地です。こうした点を踏まえて、今回申入れを行う考えに至りました。（経済産業省）

<ご質問>

- 南鳥島における文献調査や小笠原村での対話活動を行うNUMO（原子力発電環境整備機構）の体制は？

<回答>

- NUMOでは、7月1日より新たに「南鳥島（小笠原村）グループ」を設け、小笠原村における理解活動や対話活動を担う専任のメンバーを配置しました。文献調査自体はNUMO本部（港区芝）の職員二十数名で実施しますが、地域との対話活動にも丁寧に取り組んでまいります。（NUMO）

<ご質問>

- 文献調査では、最初の2年間でどの程度まで適性を評価できるの？特に南鳥島は地質データが限られている印象がある。既存資料のみで評価するのか、それとも現地での地質調査や追加調査も行うの？

<回答>

- 文献調査では、既存の文献・データに基づき、明らかに適性がない場所を避けることとしています。南鳥島は先行地域と比べると文献の量は少ないと思われますが、海底地質などを対象にした学術調査はこれまでも行われており、こうした情報を収集・分析して評価をしていきます。なお、現地でのボーリング調査や海上からの探査は文献調査では実施せず、概要調査へ進むことになった場合に検討します。（NUMO）

- 次回の説明会（説明・議論の場）は、本年10月中旬の開催を予定しております
- NUMOでは、地層処分や文献調査に関するご疑問にお答えし、村民の皆さまのご理解と議論を深めていただけるよう、引き続き丁寧な対話活動に努めてまいります